

合唱団YN 演奏会

ときを こえる 祈り

2023.5.6.(土)

13:30 開場 14:00 開演

浜離宮朝日ホール

全席自由 4,000円

主催: 合唱団YN ドイツ・レクイエム実行委員会

二つの祈りの音楽

Johannes Brahms

ドイツ・レクイエム

松本 望

織田祥代、水戸見弥子
ピアノ
谷郁、尾崎徹
合唱指導

合唱団YN
合唱

Lux aeterna
luceat eis.



Profiles



もとやま ひでたか
本山秀毅 指揮

京都市立芸術大学、フランクフルト音楽大学合唱指揮科卒業。帰国後はバッハの教会音楽を中心に演奏活動を続ける。京都バッハ合唱団、バッハアカデミー関西を設立。教会暦による作品の全曲演奏シリーズを続けている。合唱音楽全般の普及についても意欲的で、合唱指導法、指揮法などの講習会の講師、NHK学校音楽コンクール、全日本学校音楽コンクールをはじめとするコンクールの審査員などを務める。また関西における管弦楽つきの合唱作品の合唱指導、プロの声楽アンサンブルにおける指揮、バロック期の劇音楽品の上演など活動は幅広い。京都市音楽新人賞、京都府文化功労賞、大阪文化祭賞、藤堂音楽褒賞、長井賞などを受賞。大阪音楽大学学長。びわ湖ホール声楽アンサンブル桂冠指揮者。京都バッハ合唱団主宰。



さわえ えり
澤江衣里 ソプラノ

島根県益田市出身。国立音楽大学卒業。東京藝術大学大学院修士課程及び博士課程修了。英国歌曲研究により博士号取得。日本学术振興会より奨学生を得て、ロンドン留学。第79回日本音楽コンクール2位入賞。第11回東京音楽コンクール最高位。声楽を永井和子、佐藤峰子に師事。2006年よりバッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)のアンサンブル・メンバーとして研鑽を積む。ソリストとして日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、BCJと共に演。バッハ《ロ短調ミサ曲》、ロイド=ウェバー《レクイエム》など後期バロックから現代まで幅広いレパートリーを持つコンサート歌手として活躍している。島根県ふるさと親善大使・遣島使。澤江衣里オフィシャル・ウェブサイト <https://www.eri-sawae.com>



あおやまたかし
青山貴 バリトン

東京藝術大学卒業、同大学院修了。新国立劇場オペラ研修所第4期修了。第19回五島記念文化財団オペラ新人賞受賞。ボロニヤ、ミラノで研鑽を積む。2007年第6回カルロス・ゴメス国際コンクール第1位、2010年第4回マグダ・オリヴェーロ国際コンクールファイナリスト。新国立劇場オペラ鑑賞教室『トスカ』スカルピア、二期会『仮面舞踏会』レナート、日生劇場『セヴィリアの理髪師』フィガロ等で出演。びわ湖ホールでは『ラインの黄金』と『フルキューレ』ヴォーカン、『ジークフリート』さすらい人、『バルジファル』アムフォルタス役等で出演。「第九」やオラトリオのソリストも数多く務める。2022年はびわ湖ホールオペラへの招待『フルスタッフ』表題役、大阪国際フェスティバル『どろぼうかささぎ』フェルナンド役で出演し、2023年新国立劇場『タンホイザー』ビーテルolf役で出演。IL DEVUメンバー。二期会会員。



おだ さちよ
織田祥代 ピアノ

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業、同大学院修士課程音楽研究科ピアノ専攻修了。院修了後渡欧し、アムステルダム 国際音楽アカデミースタークラスにてファイナルコンサートに選抜され出演。「音楽家たちの饗宴 室内楽シリーズ」にて新日本フィルメンバーと共に演。「2台、3台ピアノ協奏曲のタペ」にてオーケストラと共に演。プラハ スメタナホールにてチェコ・プラハ室内楽管弦楽団と共に演。2021年には東京混声合唱団定期演奏会にて招請される。現在ソロ活動の他に、室内楽、声楽、合唱、コンクール伴奏、講習会等で幅広い演奏活動を行っている。



みどり みやこ
水戸見弥子 ピアノ

桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。同アンサンブル・ディプロマコース修了。母校の声楽科、二期会オペラ研修所の伴奏員を経て、現在はソロ・声楽・合唱・室内楽で、全国各地でのコンサートや録音、またカーネギーホール等の海外公演にも度々同行し、国内外で活発に演奏活動を行っている。1999年、ヨーロッパで活躍するN.J.ジヴコヴィッチ作曲「Die Arten des Wassers」(水の種類)の日本初演後は、多くの共演者と新曲初演を担う。

東京・春・音楽祭での「バルジファル」「タンホイザー」、都響「第九」「イワン雷帝」等、様々なプロダクションの音楽スタッフを務め、文化庁「本物の舞台体験事業」では、ピアニストとして参加している。



合唱団YN 合唱

「良き仲間」の頭文字をとった合唱団YNと名付けられたプロジェクト型合唱団。都内トップクラスの合唱団で歌う仲間が繋がり合い、数年に一度集って大きな楽曲に取り組んできた。これまでベートーベン「交響曲第九番」(2013年)、オルフ「カルミナ・ブランナ」(2014年)、ヴェルディ「レクイエム」(2017年)を、いずれも中島良史氏の指揮で演奏し好評を博した。この演奏会は、2020年に本番を予定して企画されたが、感染症拡大を受けて延期されていた。また、過去の活動は芸劇などで毎回150名を超える合唱と大規模オーケストラによる演奏で実施してきたが、今回は感染予防に配慮して規模を抑え、心機一転、京都から本山秀毅氏をお迎えし、60名でピアノ連弾の大曲に取り組んでいる。豊かなハーモニーはそのままに、より繊細に息づく祈りの音楽をご期待頂きたい。

Access

浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社・新館2階
「築地市場駅」都営大江戸線(A2出口)すぐ

お問い合わせ
チケット購入

<https://bit.ly/3ZsQGqV>